

令和7年度

一関市立大東小学校

第3回 学校運営支援協議会

日 時 令和8年2月13日(金)

13:40~15:30

場 所 大東小学校 会議室

【日 程】

○5校時 授業参観(保護者と同様) 13:40~14:25

○PTA全体会(会議室~放送) 14:40~14:50

全体会で、①今年度の学校評価 ②来年度の日課表 ③4月行事予定
④年間行事予定等について説明をいたしますので、資料(別紙)を見なが
らお聞きください。

○協議会 14:50~15:30

【次 第】

進行 : 市野川 知代(副校長)

記録 : 樋口 達哉(教務主任)

1 開 会(進行)

2 挨拶 学校運営支援協議会 会長 小原 雪男
 大東小学校 校長 真壁 岳夫

3 協議

- (1) 学校評価アンケート(1・2学期分)について(放送)
- (2) 令和8年度の学校経営について
- (3) 学校支援活動について
- (4) 令和8年度の委員継続について
- (5) その他

4 その他

5 閉 会

令和7年度 大東小学校学校運営支援協議会委員名簿

	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	お ぼら ゆき お 小 原 雪 男	摺沢振興会会長
2	副会長	あし ひろし 芦 宏	渋民振興会会長
3	副会長	さ とう りつ こ 佐 藤 律 子	結いネットそげい副会長
4	委 員	さ とう つとむ 佐 藤 勉	結いネットそげい会長
5	委 員	すが わら ひさ こ 菅 原 久 子	摺沢婦人会会長
6	委 員	おい かわ たい こ 及 川 たい子	渋民婦人会会長
7	委 員	さ とう のり ゆき 佐 藤 徳 幸	前学校評議員
8	委 員	い とう たま お 伊 藤 玉 男	前学校評議員
9	委 員	きく ち りょう 菊 池 亮	大東小学校 PTA 会長
10	委 員	ま かべ たけ お 真 壁 岳 夫	大東小学校 校長
11	委 員	いちのかわ ち よ 市野川 知 代	大東小学校 副校長
12	委 員	ひ ぐち たつ や 樋 口 達 哉	大東小学校 教務主任

(2) 令和8年度の学校経営について

～大東小児童全ての子どもを最大限成長させる～

そのために

- ・児童一人一人の確かな学力の定着～授業の充実・家庭学習の取り組み・教材研究の確保
- ・「防災教育の充実」のための具体的な取組～従来のものに加え、熊、不審者等の対応の充実
- ・「失敗を恐れずに挑戦する児童」～向上・定着させるための具体的取り組み
- ・「自分から進んであいさつ・会釈・返事」を定着させるための取り組み
- ・「担任と保護者の連携・信頼」「保護者どうしの連携・信頼」の構築の場の設定。
- ・「体力の増進」「肥満傾向児童の解消」についての取り組み。

※赤字は訂正または、加筆です。

令和8年度

学 校 経 営 方 針

－安心・学力・自己肯定感－

1 学校教育目標

- (1) 基本目標 薫り高い歴史と文化を育んできた宝蓬譲水の里に誇りをもち、明日への夢や希望に向かって逞しく挑戦する児童の育成
- (2) 教育目標 ◎「かしこく」 ◎「ゆたかに」 ◎「たくましく」
- (3) 具体目標 ○「学び合う子」 ○「助け合う子」 ○「鍛え合う子」

2 本校のめざす姿

1 めざす学校像

- (1) 安全・安心を確保し信頼される学校
- (2) 児童が健やかに成長する活力ある学校
- (3) 家庭・地域とともにある学校

2 めざす児童像

- (1) 自分の考えをもち、意欲的に、仲間と共に学ぶ子ども
- (2) 誰にでも笑顔で場に応じた明るい挨拶ができ、誠実に生活する子ども
- (3) 進んで体力向上に努め、失敗を恐れずに挑戦する子ども

3 めざす教師像

- (1) 人間性豊かで、子ども、保護者、地域と共に歩む教師
- (2) 自己研鑽に努め、学級経営力と授業力の向上に向けて、学び続ける教師
- (3) 教育公務員として使命感と責任感を持ち、高い参画意識で職務を遂行する教師

3 経営の方針

(1) 基本方針

ア 時代の変化に対応した新たな教育活動の推進・充実を図り、**全ての子どもを最大限成長させることに努める。**

イ 学習指導要領に示された趣旨を理解し、新しい創造的な教育活動がなされるよう教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。(カリキュラム・マネジメント)

ウ 学級経営力の向上を基盤に、学習指導要領が求める児童の主体的・対話的な学びの実現に向け、変化に対応した授業改善に努める。

エ 特別支援教育における校内体制の整備と、教育的なニーズに応じた指導や支援を充実させる。

オ 基本的な生活習慣を身に付け、健康や安全に気を付けながら進んで運動に取り組む児童の育成に努める。

カ 「大東小 4本の矢」定着の意識付けを図るとともに、失敗を恐れず新しいこ

- とに挑戦するしなやかさを持った児童の育成に努める。
- キ 父母や地区民の願いを把握し、お互いに信頼し合いながら、教育環境の整備に努め、協働による教育目標の具現化に努める。
- ク 様々な災害等から自他の安全を守るための防災教育の充実に努める。

(2) 具体方針

- ア 令和7年度に実践してきた教育活動を基盤に、より効果的かつ創造的な教育活動の実現を模索する。(カリキュラム・マネジメント)
- イ 児童一人一人の「よさ」や「可能性」を認め合うと共に、集団と共に成長し合える学級経営力の向上に努める。('そろえる教育'から'伸ばす教育'への転換)
- ウ 各教科における資質・能力の向上を図るため、ICT機器等も効果的に活用した主体的・対話的な学びの実現に努める。(子どもが主語になる学び)
- エ 特別支援教育の充実に図り、全職員体制でインクルーシブ教育(共生社会)システムの構築に努める。
- オ こ・保・小・中連携を密に行い、児童の成長を見守るとともに、自立に向けた支援の充実に努める。
- カ 校舎内外の日々の安全対策の推進と、自らが健康や体力向上に積極的に取り組もうとする児童の育成に努める。
- キ 自己肯定感をもち、失敗を恐れずに様々な事に挑戦する児童の育成に努める。
- ク 「まなびフェスト」を中心に、「学び合う子・助け合う子・鍛え合う子」を育成するとともに父母や地域と協働した開かれた学校経営に努める。

(3) 経営の重点

- ア 確かな学力の定着を目指す学習指導の充実
 - (ア) 「3つの資質・能力」の育成を図るための「主体的・対話的で深い学び」の授業改善。 ～指導要領
 - (イ) 「いわての授業づくり3つの視点」を実施した授業づくり ～県指針
 - (ウ) 「ことばの力を育てる教育(ことばの時間)」の充実 ～市重点
 - (エ) 「わかる授業づくり(構造的板書とICTの併用・テンポよい授業・習熟時間の確保・適度な負荷・モジュール時間の設定)」の充実 ～市重点
 - (オ) 諸活動を活用した授業改善と基礎基本の定着
 - (カ) ICT活用の充実と校内研究の推進
 - (キ) 家庭学習の定着と音読・読書活動の習慣化の推進
 - (ク) 授業力向上に向けた教材研究の確保と互見授業の充実
- イ 豊かな人間性を育む心の教育の充実
 - (ア) 互いの良さを認め尊重し合う心の育成のための生徒指導の充実
 - (イ) いじめ問題の早期解決と継続的対応(「困ったことアンケート」や担任との個別面談の実施)
 - (ウ) 不登校対応に向けた「COCOLOプラン」と「校内支援センター」の確立
 - (エ) 基本的生活習慣の定着と規範意識の向上
 - (オ) 学校行事や児童会活動を通じた責任ある行動と積極性の向上
 - (カ) 縦割り班活動を通じた異学年交流による責任と感謝の心の育成
 - (キ) 意図的・計画的な道徳教育の推進
 - (ク) 地域に根差し、児童の社会人基礎力を育てるキャリア教育の充実
 - (ケ) 「いきる」「かかわる」「そなえる」を教育課程に位置づけた復興教育の充実
 - (コ) 基本的人権の理解・尊重する心を育てる人権教育の充実
- ウ 健康でたくましい体や継続して挑戦する心の育成と安全教育の充実
 - (ア) 意欲をもって取り組む体育的行事や日々の活動に挑戦する取組の充実
 - (イ) 運動に親しむ児童の育成に向けた体育授業の充実
 - (ウ) 体力テストの結果をいかした体力・運動能力の向上
 - (エ) 運動不足や肥満解消のための「60プラスプロジェクト」の充実や外遊びの奨励
 - (オ) 自分の命は自分で守るという安全意識啓発のための防災教育の充実

- (カ) 保健・安全指導の充実による心身の健康の保持増進
- (キ) 校舎内外の安全対策の推進

エ 特別支援教育の充実

- (ア) 特別支援教育に関する全職員の理解と研修の充実
- (イ) 児童の実態把握とニーズに応じた支援
- (ウ) 校内支援会議の定期的実施による児童理解と支援計画
- (エ) 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の充実

オ 保護者・地域との連携と学校が見える開かれた学校づくり

- (ア) 学校評価アンケート（年2回）を生かした学校経営の改善
- (イ) 校報・ホームページ・学年（学級）通信等による責任をもった情報発信と意見集約及び活用
- (ウ) 学校運営支援協議会による学校への支援の充実
- (エ) 各関係機関（市教委、児童相談所、子ども家庭課、病院等）との連携
- (オ) 授業参観、保護者面談等による学校・家庭・地域の信頼構築の取組
- (カ) 敬老会参加、地域ボランティアの活用や地域文化鑑賞等による交流の充実

学校教育目標

さ げ 明 きた
し 日 た
ま く へ 室
す 挑 の 高
。 夢 讀
。 ず や 水
。 望 の 歴
る 希 の 史
児 望 に 文
童 の 化
の 向 語
育 か り
成 っ を
を て も
め ち

かしこく：学び合う子

ゆたかに：助け合う子

たくましく：鍛え合う子

良く聞き、考え、進んで自分の意見をはっきり話す。
読み、書き、計算の力を高め、あきらめないで勉強する。
基本となる学習習慣を身に付け家庭学習や読書に取り組む。
明るいあいさつをし、仲良く助け合って生活する。
思いやりをもって人に接し、いじめのない学校を目指す。
協力して清掃や児童会活動に取り組む。
危険から身を守り、安全な生活を心がける。
失敗を恐れずに様々なことに自分から挑戦する。
元気に活動し、規則正しい健康な生活を心がける。

『希望で登校 感謝で下校』

～子ども達が、学校へ来るのが楽しいと思える学校を！～

学校教育目標や目標となる児童の姿に近づけるように次の項目を重点に取り組みます

学校で取り組む重点

学び合う子

○意欲的に学習に取り組めます。【達成目標：9割】

重点：①対話を重視した授業作りに努めます。
②基本的な学習内容の定着をめざします。
③定期的に家庭学習の内容について指導します。

○音読、読書の習慣化に取り組めます。《4本の矢「読書」》【達成目標：8割】

重点：①学年の目標冊数に向かって取り組ませます。
(低～100冊 中～60冊 高～30冊)

助け合う子

○人権意識を基盤とした人との関わりを大切に取り組めます。《4本の矢「あいさつ」「そうじ」》【達成目標：9割】

重点：①自分から進んで相手に伝わる明るいあいさつができるようにします。
②縦割班で協力して掃除ができるようにします。
③互いに認め合える思いやりのある学校づくりに努めます。
④いじめの早期発見・早期解決に努め、学校全体でいじめを許さない土壌作りをします。

鍛え合う子

○基本的な生活習慣の定着に取り組めます。《4本の矢「歌声」》【達成目標：9割】

重点：①朝のはじまりをあいさつや歌声で大切にします。

○安全な暮らし方ができるように取り組めます。【達成目標：9割】

重点：①登下校や休み時間の安全について指導します。

○様々なことに挑戦し、継続的に取り組めます。【達成目標：9割】

重点：①失敗を恐れず、様々なことに挑戦しようとする気持ちを育てます。
②継続して「60プラスプロジェクト」に取り組ませます。

ご家庭でのご指導をお願いします。

○集中して家庭学習に取り組むことができるように励ます(学年×10分)

【達成目標：9割】

○家庭での音読や読書が習慣化するように励ます

【達成目標：8割】

○家庭での対話に努める

【達成目標：9割】

○家庭でも地域でも相手に伝わる「あいさつ」ができるように励ます
「おはようございます・こんにちは・さようなら」

【達成目標：9割】

○生活のリズム(早寝・早起き・朝ご飯)を大切にできるように努める

※早寝の目安

1～3年9時 4～6年9時半

【達成目標：9割】

○交通ルールや学校のきまりを守るように励ます

【達成目標：9割】

○「60プラスプロジェクト」を中心に据えた、継続した健康な体づくりをがんばるように励ます

【達成目標：8割】

【大東小 4本の矢】

あいさつ

そうじ

歌声

読書

令和8年度 一関市立大東小学校グランドデザイン

開校の精神

本校で学ぶ子ども達・教職員・保護者・地域住民は互いに切磋琢磨する中で「和合・譲り合いの精神を」持ちながら「共に学び共に歩み共に育つ」ことを基軸に豊かな人間社会の構築に貢献し、「室蓬譲水の里」を更に飛躍・発展させるべく使命感をもって努めなければならないことを本学「開校の精神」とします。

岩手県

「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた 社会を創造する能力を育てる「人間形成」

学校教育目標

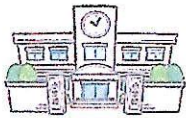
夢や希望に向かって
たくましく挑戦する児童の育成
～かしこく・ゆたかに・たくましく～

一関市

学びの風土を礎に 心豊かにたくましく 郷土の誇りを未来につなぐ 一関の人づくり

めざす学校像

- (1) 安全・安心を確保し信頼される学校
- (2) 児童が健やかに成長する活力ある学校
- (3) 家庭・地域とともにある学校



学び合う子(知) 助け合う子(徳) 鍛え合う子(体)

めざす児童像

- (1) 自分の考えをもち、意欲的に仲間と共に学ぶ子ども
- (2) 誰にでも笑顔で場に応じた明るい挨拶ができ、誠実に生活する子ども
- (3) 進んで体力向上に努め、失敗を恐れず挑戦する子ども

めざす教師像

- (1) 人間性豊かで、子ども、保護者、地域と共に歩む教師
- (2) 自己研鑽に努め、確かな授業力を身につける教師
- (3) 教育公務員として使命感と責任感を持ち、誠実に職務を遂行する教師

経営の方針

- (1) 時代の変化に対応した新たな教育活動の推進・充実を図る。
- (2) 学習指導要領に示された趣旨を理解し、新しい創造的な教育活動がなされるよう教育課程の編成・実施・評価・改善に努める。(カリキュラム・マネジメント)
- (3) 学級経営力の向上を基盤に、学習指導要領が求める児童の主体的・対話的な学びの実現に向け、変化に対応した授業改善に努める。
- (4) 特別支援教育における校内体制の整備と、教育的なニーズに応じた指導や支援を充実させる。
- (5) 基本的な生活習慣を身に付け、健康や安全に気を付けながら進んで運動に取り組む児童の育成に努める。
- (6) 「大東小 4本の矢」の定着を図り、失敗を恐れず新しいことに挑戦するしなやかさを持った児童の育成に努める。
- (7) 父母や地区民の願いを把握し、教育環境の整備に努め、協働による教育目標の具現化に努める。

『希望で登校 感謝で下校』

子ども達が、学校へ来るのが楽しいと思える学校を！

経営の重点(安心・学力・自己肯定感)

- 1 確かな学力の定着を目指す学習指導の充実
- 2 豊かな人間性を育む心の教育の充実
- 3 健康でたくましい体や継続して挑戦する心の育成と安全教育の充実
- 4 特別支援教育の充実
- 5 保護者・地域との連携と学校が見える開かれた学校づくり



まなびフェスト

保護者 地域

大東小

『四本の矢』
『あいさつ』『そうじ』『歌声』『読書』

大東小『みんなの合い言葉』

『認め合い 励まし合って』

失敗を恐れずチャレンジしよう！



(3) 学校支援活動について

ア 今年度の学校支援事業の実績

- ①図書ボランティア 5/19～12/1 (延べ7日間) : 23人協力
- ②1年生アサガオの種まきサポート 5/28 : 1人協力
- ③2年生トマトの種まきサポート 5/28 : 2人協力
- ④6年生家庭科ミシンサポート 10/27、10/29 : 4人協力
- ⑤マラソン大会コース見守り 11/14 : 6人協力
- ⑥郷土芸能鑑賞会 12/3 : 3団体協力
- ⑦6年生茶道体験 12/17 : 7人協力
- ⑧ひな人形飾り 2/3 : 6人協力

イ 今後の協力依頼について

- ①マラソン大会の見守り等
- ②図書ボランティアの活動
- ③ミシン・彫刻刀・カッター等を扱う授業のサポート
- ④学区内探検等の引率・支援 (スクールバス乗車可)
- ⑤低学年の生活科の学習のサポート (種まき・苗植え等)
- ⑥伝承活動等の児童への紹介

(4) 令和8年度「学校運営支援協議会」委員継続について

(5) その他

ア 令和8年度の学年別児童数 (令和8年2月13日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	10	10	11	10	16	16	73
女	7	10	10	10	18	17	72
合計	17	20	21	20	34	33	145

イ 本校在籍児童数推移 (令和7年5月現在)

R8-145人 R9-118人 R10-99人
R11-95人 R12-81人 R13-72人

4 その他